

2020 年度  
学校評価（関係者評価）

目標：子どもが集団の中で、遊びを楽しみ、育ち合う。

計画：●幼稚園生活では、子ども達一人ひとりの“個”の存在を大切にしながら、物事に向き合う力や集団の中の一人としての意識を育てる。

●生活する基礎を培い、生きる力を養う。

●今ある環境を活かし、親育てをしながら、子どもの心を育む。

評価者（グレース評議員）：A 梅崎、B 真田、C 古川、D 高井、E 小川、F 肌勢、G 國末、H 浦川、I 吉岡、J 坂本、K 國本、L 岸本、M 福井

評価項目		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
心身の健康な成長 (あそび)	体を十分に動かしてあそびを楽しむことができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	好きな遊びを見つけて存分に楽しむことができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	※園の職員全員で子どもを育てている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	様々な活動に挑戦する中で、友達と刺激し合い達成感を味わうことができる。	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	他学年との交流をもち、育ちに生かしている。	○	○	○	△	○	○	○		○	○	-	-	○
	自分に自信を持ち、友達を認めることができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	思いを言葉で伝え合い、豊かな表現力を身に付けることができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	遊びを通して相手の気持ちに気づき折り合いをつけることができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	戸外での遊びを通してバランスの良いからだづくりができています。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	子ども達自ら遊びを工夫し、ルールや役割のある遊びを作り出す。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	※遊びの時間を十分にとっている。	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	-	-	○
教育環境 (自然)	園内の自然（樹木、果実、花、動物、虫、畑の野菜）を通して季節を感じるができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	いきものに接することで“命の大切さ”を知ることができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	畑の野菜を育てることで生長、収穫、食べ物のありがたみを知ることができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	※夏期等、あずかりの体制が整えられている。	○	△	○	△	○	△	○	○	○	○	-	-	△
	木の実や落ち葉などの自然物を使って遊ぶことができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	実際の自然に触れ、五感を使って感じてみる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	※教師自身が園庭の木々や草花を知り、子どもの興味関心の動機づけができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	起伏のある広大な敷地で遊ぶことができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
植物や動物を育て、その成長に興味関心をもつ。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	
保健衛生 (食育)	季節の伝統料理を頂く。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	食に対する意欲をもち、マナーを身につける。	○	○	○	○	○	○	○		○	○	-	-	○
	旬の食材や自園で採れた野菜を味わえる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	※アレルギー対応ができています。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	※専任の保健師がおり、怪我の対応（簡易処置）を適切に行える。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	※健康に過ごすための季節ごとの注意点を看護師や教師から伝える。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
※栄養士が適時、昼食だよりを発行し、食育への意識を高める	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	

	評価項目	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	
保護者との連携	※家庭訪問を行い、子どもが育つ環境を理解している。	△	○	○	○	○	○	○		○	△	-	-	○	
	※子育て相談、カウンセリングなど、保護者を支える体制が整えられている。	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	
	※ホームページで日々の子どもの姿を知ってもらう。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	※保護者に、より保育のねらいなどを理解してもらう機会（参観や講座、懇談、グレース会、行事など）をもつ。	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	※クラスや個人の様子などを、電話やお便りで保護者に丁寧に伝えられるよう努めている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	※活動の過程を見てももらう機会をもつ。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
就学準備	グループ活動、リーダー活動を通して責任をもって行動することに気づく。	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	
	※文字、数字に興味をもつために、生活の中に工夫して取り入れていく。	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	-	-	△
	一つの目標にみんなで取り組み、達成感、満足感を味わう。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	※一人ひとりの違いを認め共に育つようすすめていく。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	基本的生活習慣を身に付ける。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
	規範意識を身に付ける。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○
その他	※卒園生も園へ来ることのできる機会を与え、その後のつながりをもっていく。	○	△	○	○	△	○	○	△	○	△	-	-	○	
	※職員としての品位を保つよう心がけている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	
	※個々の教師としての向上心、同僚との意識の高め合いが感じられる。	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	-	-	○
	※地域との関わりをもち、地域とも連携し、子育てを行っていく。	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	-	-	○

<今後の課題・コメント>

- ・コロナ感染者数が増加したり、新たな変異ウイルスの脅威にもさらされる中、保護者との連携をとり、参観や行事などを進めるのは大変なことと思われます。子ども達の成長を見て実感したい保護者に対してどのくらいご配慮されているかが、外からでは伺い知れず△をつけましたが、小学校に比べたら HP の更新もされており（HP も見やすくなっていて良かった）これからもできる範囲で子ども達の姿など伝えていくことが大事だと思います。コロナ対策がどのようにされているかなども発信していくことで、幼稚園選びに悩んでおられる方への安心感を持ってもらう材料にしていくことも進めていかれたら良いと思います。
- ・2020年度はコロナの影響が多々あり、先生方の日々のやらなくてはいけない作業が増えてしまったと思います。どうしてもそこに意識がいきってしまい、少し余裕がなかった1年だったかな、と思います。ただ、世界中の誰もが初めての状況に同じ気持ち、同じ大変さなので、その大変な中で、できることをやる、を実行してくださり本当に感謝しております。今後はコロナが収束するまではどうしても手探り状態が続くと思いますが、子ども達の我慢を少しでも減らせるように（感じさせないように）、グレースらしい、グレースでしか送れない園生活は守っていただけたら、きっと子ども達が少なくなり幼稚園存続が厳しい時でもここで子どもが3年間すごしてほしい！という保護者は続いていくと思います。こども園になり、ライフスタイルが様々な家庭が多いですが、今までの伝統を守り続けていつまでも変わらないグレース幼稚園でいてほしいです。
- ・コロナ禍でも保育活動には様々な制限があるかと思いますが、引き続き感染予防に努め、今おかれている環境の中で、様々な工夫をこらして、子ども達の心と体が育まれることを願っています。また、共働き家庭が増え、幼稚園への保護者のかかわり方も年々変わってきているように思われます。園と家庭、そして地域がどのように連携して子ども達を育てていくのか、今後の課題ではないでしょうか。
- ・新型コロナウイルス感染対策の面では、保護者が想像をつかない、数々の素晴らしいアイデアを先生方で考えていただき、不自由な中でも、子ども達の安全と笑顔大事にいただいたことが伝わり、感謝しております。今後も更なる対策が必要ですが、グレースの先生方なら、このような状況でも、安心して子どもを預けられる素晴らしい幼稚園です。
- ・新型コロナウイルス感染対策で、まだまだ大変な日々をお過ごしかと思いますが、グレース幼稚園の先生方の素晴らしいチームワークや対応で、子ども達ものびのびと登園できていることと思います。幼稚園時代、先生方が“あそび”を大切に、子ども一人ひとりの個性を大切にくださったお陰で、我が子も「生きる力」や「コミュニケーション能力」が身につけていると感じています。ただ、文字に全く興味がなかった娘は、小学校入学後に少し苦労したので、親としては自宅でもう少し就学準備をさせてあげれば良かったと反省しています。グレース幼稚園でお世話になり、親子で学んだことや出会った方々は私にとってかけがえのない財産です。
- ・「例年通り」とはいかない中、時代に合わせてカタチを変えながらも、変わらず大切にすべきことをどうやって守っていくか…。その試行錯誤の真っ只中にいらっしやるのだろうとお察しいたします。どうか今は職員の皆様自身の心身の健康を大事にして無理をされませんようご自愛ください。また、折を見て卒園児や地域にも開かれたグレース幼稚園の姿を見られることを楽しみにしています。
- ・新型感染症も収まらず、教職員の皆様もご不安な中、様々な対応や対策にご苦労されていることと思います。このような状況ですが、子ども達の笑顔と健康な心と身体を守ってくださいますよう、引き続きよろしくごお願い申し上げます。
- ・子ども達を第一に考えてくれるグレース幼稚園、その姿はとても素晴らしいと思います。ここ数年、保護者の考え方が変わってきているように感じます。時代にあった保育を行うのは、とても大変なこととは思いますが、先生方、これからも頑張ってください。まだまだ通常とはいきませんが、園の横を通る度に、楽しく過ごしている子ども達の元気な声が聞こえてくるのでとても励まされます。
- ・昨今のコロナ禍において卒園生が幼稚園に行きづらい状況が続いています。もちろん園において感染者を出さない、増やさないことは重要ですが、今後いろんな対策を講じてもらい卒園生が戻りやすい環境を整えていただきたいです。
- ・質の高い保育には先生方の心身の健康が欠かせないので、ICT化を充実させてオンライン/オフラインでできることを分けて、働きやすい環境であってほしいと思います。